

22.スマートフォン決済のトラブル

スマートフォン決済は決済端末にスマートフォンをかざしたり、QRコードをスマートフォンで読み取ったりするだけで利用できて便利ですがトラブルも増えています。

事例 1 後払い決済サービス会社から突然「認証コードは〇〇〇〇です。ログイン画面にご入力ください」というショートメッセージが送られてきた。最近利用した覚えはないが、なにかの間違いだろうか。

事例 2 ネットでアクセサリーを購入し代金を振り込んだ。「欠品なので返金する」と SNS の QR コードがメールで送られてきた。コードを読み込むと SNS で相手とつながり「〇〇Pay で返金する」と連絡があり、指示されるまま操作して 10 万円送金してしまった。

コード決済への不正アクセスが増えています

事例 1 は後払い決済サービスを第三者に不正利用されている可能性があります。すぐ決済業者に連絡しましょう。認証コードを入力してしまうと補償の対象外になります。また、認証コードやアカウントを聞かれても決して教えないようにしましょう。生体認証等の多要素認証を取り入れるとセキュリティレベルが向上します。

「〇〇Pay で返金する」は詐欺です

事例 2 のように電子マネーで返金手続きをするように見せかけて送金させる手口が急増しています。決済アプリを利用していない消費者もアカウントを作られて被害にあっています。「〇〇Pay で返金する」という言葉にだまされないでください。

スマートフォン決済利用心得 5 か条

- ① 始める前に利用規約をしっかり確認。
- ② 利用速報が届く設定にして決済内容を確認。
- ③ ID、パスワードは絶対他人に教えない。
- ④ 決済履歴は必ず確認し身に覚えのない決済があればすぐ申し出る。
- ⑤ 通信障害や停電時に備え、他の支払い方法を持っていると安心。



消費者庁消費者教育教材より